



ホタルの幼虫

西門川中だより



平成25年度第16号(25.11.28) 門川町立西門川中学校 Tel.64-1031



大変寒い日でしたが、生徒はみんな川の中まで入っていきました。

ホタル放流 11月18日(月) 西門川ホタル再生プロジェクト

7月から育ててきたホタルの幼虫を、ようやく三ヶ瀬川に放流しました。水を替えたり、幼虫の数を確認したり、ホタルが食べたあとのカワニナの殻を取り除いたり、めんどろ



な作業をよく続けてきたと思います。門川高校からいただいた幼虫500匹から死なずに育ったのは約150匹でした。命を育てるのは簡単ではありませんでした。この活動は単にホタルについて知るだけでなく、西門川の環境について考えたり、ホタルが増えるように西門川のために行動したりすることに意義があります。

ふるさとについて学習する大切な活動です。また、放流は門川高校の生徒さん達や、西門川小学校の1・2年生と一緒にこないました。地域の方も来てくださいました。自分たちだけでなく、いろいろな人と一緒に活動することで人との関わり方も学んでいきます。



門川町教育振興研究会研究授業



英語で互いにインタビューする生徒達

11月20日(水)

町内の小・中学校から20名ほどの先生方に来ていただき、0000先生が指導する2年生の英語の授業を見ていただきました。一斉指導、

ペア学習、グループ学習などの授業形態を工夫し、生徒がより積極的に英語学習に取り組むことをねらいました。生徒はいつもにもまして頑張っていました。授業の後の研究会でも先生方からおほめの言葉をいただきました。



入試説明会 11月15日(金)



3年生及びその保護者を対象に、県立高校推薦入試の手続き、私立高校の日程などについて説明会を開きました。この説明会を受けて、推薦を希望する生徒は自己推薦書を提出します。いよいよ入試が始まりました。この時期までにある程度の学力をつけ、明確な目的意識をもって志望校を決めておくことが、推薦の第一条件となります。